

## 授業の概要

全部床義歯技工学に関連する臨床的意義、顎口腔領域の形態（構造）と機能について基礎的事項の理解とそれらの知識の蓄積を図り、総義歯補綴学の理論と術式を学習する一助となることを知る。

- 教科書：最新歯科技工士教本 有床義歯技工学（医歯薬出版）
- 参考書：プリント配付
- 授業時間：水曜日（奇数日） 18：00～18：45
- オフィスアワー：西尾 健介 ([nishio.kemnsuke@nihon-u.ac.jp](mailto:nishio.kemnsuke@nihon-u.ac.jp)) 木曜日（奇数日）17：00～17：45
- 成績評価：前後期定期試験各（40%）とし、平常試験（10%×2）を加味して総合評価する。平常試験後に解説を行いフィードバックする。
- 注意事項：平常試験を行うので、授業開始時間を厳守すること。
- 授業方法：講義形式、授業内に平常試験を行う。第5回の平常試験と解説を行う。
- 準備学習：事前に講義項目に対する予習をして臨むこと。
- 準備学習時間：講義時間と同等の時間の予習と復習を各自で行うこと。
- 実務経験；西尾 健介：日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅰ講座に在籍し、歯科治療を行っている経験を基に歯科医師の立場から口腔内で機能させる全部床義歯を製作するためには、本教科で学ぶ内容の理論がいかに実際に活かされているかを講義していく。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回9月11日 西尾 健介	1. 修理と装着後の諸問題 (教) pp. 232-243	・装着後の諸問題の原因，対処を説明できる。
第2回9月25日 西尾 健介	2. リライン 3. リベース (教) pp. 244-249	・リラインおよびリベースの違いを説明できる。
第3回10月9日 西尾 健介	4. その他の義歯 (教) pp. 21, 250-273	・即時義歯，オーバーデンチャーや金属床義歯の目的を説明できる。
第4回10月23日 西尾 健介	5. その他の義歯 (教) pp. 21, 250-273	・即時義歯，オーバーデンチャーや金属床義歯の目的を説明できる。
第5回11月6日 (偶数日) 西尾 健介	6. 前期後期まとめ 7. 平常試験と解説	・1年間の内容を総括し，重要事項と新しい項目における疑問点を解決できる。